

目立たない
ほどけない
強固で薄い

動揺歯固定および矯正保定用
スプリント繊維



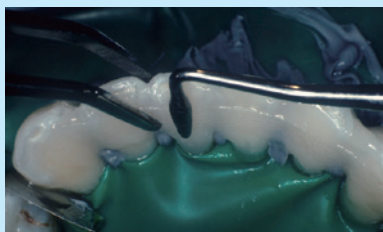
目立たない・ほどけない・強固で薄い 動揺歯固定および矯正保定用スプリント繊維

リボンド

リボンドは、光重合型コンポジットレジンおよびボンディング材と併用する強度、接着性、生体親和性、耐久性のある動揺歯固定および矯正保定用スプリント繊維です。

しなやかな繊維のため歯牙の複雑な形態にも容易に適合し、コンポジットレジンの色調に順応するため、目立ちません。

下顎前歯の動揺歯固定例



下顎前歯の矯正保定例

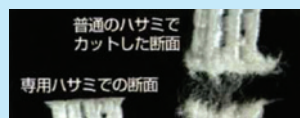


物理的性質
弾性率：24.8 × 10⁶ psi
引張強度：4.31Gpa
伸長率：2.8 %
吸水性：1 %

強く、しなやかな繊維

特殊ポリエチレン繊維「スペクトラ」を使用。強い繊維のため普通のハサミでカットできません。リボンド専用ハサミでカットします。

しなやかな繊維のため、歯牙の形態に容易に適合します。「レノ織」は、切断面からほどけずに、多方向に強い織り方です。



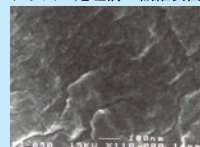
レノ織



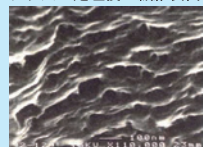
ガスプラズマ処理

繊維に分子層を形成させていますので、コンポジットレジンと機械的にも化学的にも接着します。

プラズマ処理前の繊維表面



プラズマ処理後の繊維表面



8種類

用途に応じた幅と厚さをご用意しています。

リボンド(幅×長さ×厚さ)	用途
2.0mm × 68cm × 0.4mm	矯正保定用 (Extra-Narrow)
3.0mm × 68cm × 0.4mm	歯周疾患動揺歯固定 (Narrow)
4.0mm × 68cm × 0.4mm	歯周疾患動揺歯固定 (Regular)
2.0mm × 22cm × 0.4mm	矯正保定用 (Extra-Narrow)
3.0mm × 22cm × 0.4mm	歯周疾患動揺歯固定 (Narrow)
THM 1.0mm × 22cm × 0.18mm	矯正保定用 (THM Orthodontic)
THM 2.0mm × 22cm × 0.18mm	矯正保定用 (THM Extra-Narrow)
THM 3.0mm × 22cm × 0.18mm	歯周疾患動揺歯固定 (THM Narrow)

リボンド (0.4mm)

スペクトラ215をレノ織にした厚さ0.4mmのリボンド繊維です。

幅 2mm



幅 3mm



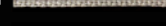
リボンドTHM (0.18mm)

スペクトラ100をレノ織にした厚さ0.18mmのリボンドTHM繊維です。

幅 1mm



幅 2mm



幅 3mm



リボンド関連器材

リボンド：用途に応じた種類をご選択ください。
専用ハサミ：リボンドをカットする際に使用します。
計測用薄箔：リボンドの長さを計測する際に使用します。
布製手袋：リボンド操作時に着用します。



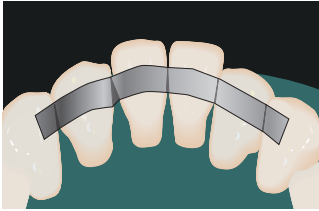
その他ご用意いただく材料

エッチング材、ボンディング材、光重合型充填コンポジットレジン、光重合型フロアブルレジン、メタルプライマー（メタル接着のみ）、ポーセレンプライマー（ポーセレン接着のみ）、その他器材

●リボンドの接着を成功させるため、下記の製品をおすすめしています。他の材料を使用する場合は、接着システムおよびコンポジットレジンの製造元がすすめる取扱方法に従ってください。

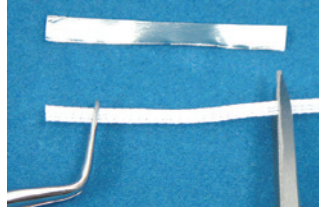
ビスコユニエッチ (32%リン酸エッチング材)	ビスコ社D/Eレジン デンティンエナメルボンディングレジン (光重合型ボンディング材)	ビスコ社ワンステップ (1液性プライマー&ボンディング材)	ビスコ社Zプライムプラス (1液性修復用プライマー)	ビスコ社ポーセレンプライマー (1液性ポーセレンプライマー)
 ●歯質の酸処理用のエッチング材です。 ●歯質に塗布し15秒後に水洗します。 ●他の酸処理材を使用する場合は、リン酸エッチング材を使用してください。 ユニエッチ 5g ■医療機器承認番号 231AGBZK00015000	 ●リボンドに染み込ませるためのボンディング材です。 ●他の光重合型ボンディング材を使用する場合は、 プライマーおよびアセトンが無配合 のものを使用してください。 セルフエッチングタイプのボンディング材は染み込ませないでください。 デンティンエナメルボンディングレジン 6mL ■医療機器承認番号 20600BZY00007000	 ●歯質、メタル、ポーセレンへの接着に使用する光重合型ボンディング材です。 ワンステップ 4mL ■医療機器承認番号 20800BZY00341000	 ●メタル、コンポジットレジンへの接着またはリボンドスプリントを間接法により作成した時に使用します。 ●1～2回塗布して、3～5秒間乾燥します。 Zプライムプラス 4mL ■医療機器承認番号 222AGBZK00157000	 ●ポーセレンへの接着またはリボンドスプリントを間接法により作成した時に使用します。 ●塗布後30秒間放置します。 ポーセレンプライマー 10mL ■医療機器承認番号 20400BZY00760000

直接法による歯周疾患動揺歯固定



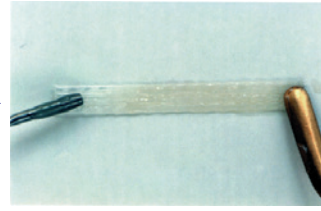
1) 計測

- 計測用薄箔などを用い、スプリントの長さを計測します。計測は、計測用薄箔などを隣接面に押し込むようにし、歯の形態に適合させながら行います。



2) リバンドの切断

- 用途に応じて選択した種類のリバンドを布製手袋又は滅菌済ピンセットにて保持し、計測した計測用薄箔などと同じ長さに専用ハサミを用いてカットします。



3) リバンドの処理

- リバンドにD/Eレジンに浸します。全体が半透明になるまでしっかりと染み込ませ、気泡が入らないようにし、余剰なボンディング材は繊維糸の出ていないガーゼ等で吸い取ります。
- 接着させるまで遮光します。



4) 歯面清掃および酸処理

- ラバーダム防湿後、接着部位をフッ素無配合の研磨材で歯面清掃をして、サンドブラスト処理します。
- 接着部位（歯質、メタル、ポーセレン）にユニエッチを塗布し、15秒後に水洗します。
- * 歯質は余剰水分を綿球で吸い取り最適なウェット状態にしておきます。メタル、ポーセレン部は乾燥します。



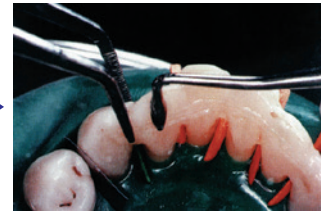
5) ボンディング処理

- ポーセレン部はポーセレンプライマーを塗布し30秒間放置します。
- ワンステップを歯質は2層、メタル、ポーセレン部は1層塗布し、エアー乾燥を10秒間行います。
- 歯質は10秒間光照射します。



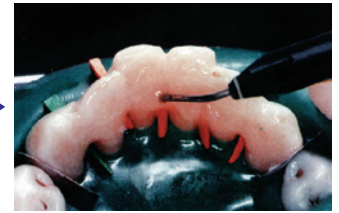
6) 光重合型コンポジットレジンの填塞

- 光重合型充填用コンポジットレジンに填塞します。
- * 光重合型コンポジットレジンハイブリッドタイプをおすすめします。



7) リバンドの接着

- 前処理したリバンドをコンポジットレジンに圧接し、歯間部および歯面に適合させます。
- 余剰のレジンを取り除きます。
- 舌側と唇側から各30～40秒間光照射します。



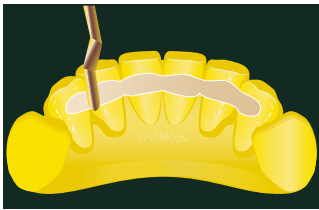
8) 光重合型フロアブルレジンの塗布

- リバンド表面全体をフロアブルレジンで被覆し、ブラシ等で均一に伸ばし、リバンド繊維が露出していないことを確認します。
- 舌側と唇側から各30～40秒間光照射します。
- 仕上げ研磨します。

間接法によるリバンドスプリントの作成および口腔内へのセット

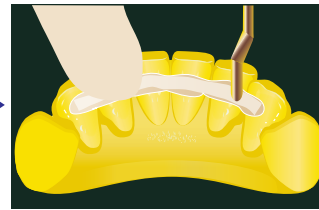
リバンドスプリントの作成

■直接法による歯周疾患動揺歯固定 1)～3)の手順にてリバンドの前処理を行った後、リバンドスプリントを作成してください。



1) 光重合型コンポジットレジンの填塞

- EZ-COPY ファストンダイ模型等に、分離材を塗布し、光重合型充填用コンポジットレジンに多めに填塞します。
- * 光重合型コンポジットレジンハイブリッドタイプをおすすめします。



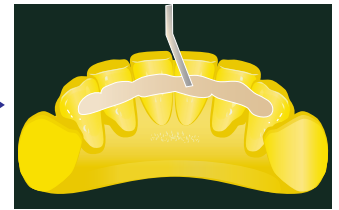
2) リバンドの接着

- 前処理したリバンドを模型上のコンポジットレジンに圧接し、歯間部および歯面に適合させます。
- この時、リバンドが浮き上がらないように指で押さえながら進めます。



3) リバンドの重合

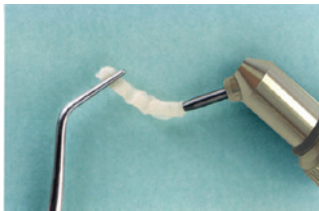
- リバンドを位置づけした後、余剰のレジンを取り除きます。
- 舌側と唇側から各30～40秒間光照射します。



4) 光重合型フロアブルレジンの塗布

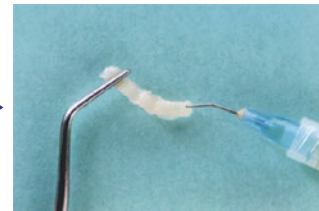
- リバンド表面全体をフロアブルレジンで被覆し、ブラシ等で均一に伸ばし、リバンド繊維が露出していないことを確認します。
- 舌側と唇側から各30～40秒間光照射します。

リバンドスプリントの前処理および口腔内へのセット



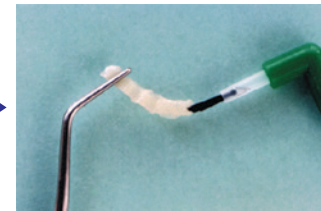
1) サンドブラスト処理

- リバンドスプリントの接着部位にマイクロエッチャーⅡまたはマイクロエッチャーⅡA等を用いて、サンドブラスト処理をします。



2) 酸処理

- リバンドスプリントにユニエッチを塗布し、15秒後に水洗、乾燥します。



3) 表面処理

- リバンドスプリントにZプライムプラスを1～2回塗布して、3～5秒間エアー乾燥するか、ポーセレンプライマーを塗布し、30秒間放置し、ワンステップを1層塗布し、10秒間エアー乾燥します。



4) リバンドスプリントの口腔内へのセット

- 直接法による歯周疾患動揺歯固定4)～7)を行います。
- 処理されたリバンドスプリントをセットします。
- 余剰のレジンを取り除きます。
- 舌側と唇側から各30～40秒間光照射します。

<リバンドの取り外し方>

- 1) 外科用メス#12の刃を片側の先端部にあて、歯牙からはがすように繊維を持ち上げます。
- 2) はずれた部分を止血鉗子でしっかりと把持します。
- 3) 止血鉗子を引っ張りながら、歯牙から引き剥がします。
- 4) コンビーフ缶を開けるような要領で、止血鉗子の先端にリバンドを巻きつけていきます。1歯ずつ丁寧に行っていきます。
- 5) 撤去後は、残留コンポジットレジンを取り除き研磨します。※歯牙が動揺している場合には、ダイヤモンドバーで削り取っていく方が安全です。

<矯正患者に適応する場合の注意点>

- 1) 矯正用リバンドは、歯牙の動揺度1/2 (0.5) 以下の患者に適応してください。
- 2) 歯ぎしりや咬合圧の強い患者には適応しないでください。

<繊維が露出した場合>

- 1) 露出部をマイクロエッチャーⅡまたはマイクロエッチャーⅡA等を用いてサンドブラスト処理をします。
- 2) ユニエッチを塗布し、15秒後に水洗・乾燥します。
- 3) ポーセレンプライマーを塗布し30秒間放置するかZプライムプラスを1～2層塗布し、3～5秒間乾燥します。
- 4) D/Eレジンに塗布し20秒間光照射します。
- 5) 部分的にフロアブルレジンで被覆し、各30～40秒間光照射します。スプリントが対合歯に作用する場合、咬合調整を充分に行ってください。

動揺歯固定および矯正保定用 スプリント繊維 リボン

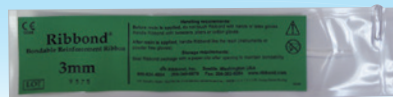
単品包装 種類 (幅×長さ×厚さ)

リボン
2.0mm×22cm×0.4mm



1本入 歯科医院様参考価格 ¥13,500

リボン
3.0mm×22cm×0.4mm



1本入 歯科医院様参考価格 ¥13,500

リボン
2.0mm×68cm×0.4mm



1本入 歯科医院様参考価格 ¥40,000

リボン
3.0mm×68cm×0.4mm



1本入 歯科医院様参考価格 ¥40,000

リボン
4.0mm×68cm×0.4mm



1本入 歯科医院様参考価格 ¥40,000

リボン
専用ハサミ



1本入 歯科医院様参考価格 ¥12,500

リボン THM
1.0mm×22cm×0.18mm



1本入 歯科医院様参考価格 ¥16,000

リボン THM
2.0mm×22cm×0.18mm



1本入 歯科医院様参考価格 ¥16,000

リボン THM
3.0mm×22cm×0.18mm



1本入 歯科医院様参考価格 ¥16,000

販売名: リボン 管理医療機器 医療機器認証番号 20900BZY00192000 歯牙固定用補強材 (70817000) 製造業者: リボン社(Ribbond, Inc.) 製造国: アメリカ合衆国(USA)
本紙に掲載されている価格は2026年10月21日のもの(税抜)です。形態・仕様は予告なく変更することができます。



株式会社 モリムラ

〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10

TEL 03-5808-9350 FAX 03-5808-9351

<http://www.morimura-jpn.co.jp>

●製品に関するご用命は